

年間授業計画（令和5年度）

東京都立 東 高等学校

科目（単位数）	公民科 現代社会（2単位）
対象学年・（組・コース）	第3学年（全クラス）（必修）
使用教科書（出版社）	高等学校 改訂版 現代社会（第一学習社）
副教材等	「フォーラム現代社会 2023」（とうほう）

学期	学習内容	学習の目標・留意点	学習活動（具体的に） 「読解力」「言語力」 「論理的思考能力」の育成	
1学期 （26） 時間	前半	<p>政治機構と政治の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国会 ・選挙制度、等 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の政治制度について、議会制民主主義の考え方とともに、三権の働きについて理解し、三権が相互に抑制・均衡の関係にあることを知る。 ・国民主権が民主政治の根幹であることを知り、現在の我が国の選挙制度の仕組みについて理解し、国政選挙における衆参両院の相違点を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・時事問題を積極的に活用し、新聞記事、テレビのニュースなどを読解しながら、教科書に関連付けをさせる。 ・現代社会の特色を新聞記事等から解読し、社会的事象を言語化させる。 ・上記を生徒自身が発表する機会を設けて、自ら考えさせる。
	後半	<p>日本国憲法の基本的性格</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法の成立過程 	<ul style="list-style-type: none"> ・明治維新から終戦の歴史が日本国憲法の内容に大きな影響を与えていることを踏まえて、「基本的人権の尊重」「国民主権」「平和主義」のいわゆる三大基本原理につながっていくことを理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法の成立に影響を与えた歴史的事項を確認する。 ・その際に、帝国主義的な動きの中で、加害者としての立場と被害者としての立場の両方を意識する

学期		学習内容	学習の目標・留意点	学習活動（具体的に） 「読解力」「言語力」 「論理的思考能力」の育成
2 学期 (2 8) 時間	前半	日本国憲法の基本的性格 ・日本国憲法の三大原則 ・日本国憲法の改正手続	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法の成立過程が憲法の内容に大きな影響を与えていることを踏まえて、「基本的人権の尊重」「国民主権」「平和主義」のいわゆる三大基本原理の概略を理解させる。 ・憲法改正の手続きを確認し、その論点を整理する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・普段の生活中に憲法が関わっている事例を通して、三大基本原理をより深く理解する。 ・憲法改正に関しては、様々な考え方があり、その手続きと共に、問題点を自分なりに考察する。
	後半	労働法制と現代の労働問題 ・労働基本権の保障 ・現代日本の労働環境V	<ul style="list-style-type: none"> ・勤労権、労働三権、労働三法について理解し、その目指す方向性を把握する ・我が国において戦後構築されてきた終身雇用制や年功序列制などの仕組みを理解し、これらの制度が近年崩れてきた要因について説明できる。また、最近の雇用問題に関して理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来的に全員に関わる内容として、基本的な事項を確実に理解する。 ・統計や新聞記事を通して現状の問題点を認識させ、言語化、解決方法を議論させる。 ・事例を通じて、社会的事象に関心をもたせる。
3 学期 (1 6) 時間		現代日本の諸課題 ・少子高齢化	<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化に伴う様々な問題点を指摘し、それに対する解決方法を模索する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会の課題として最も大きなもののひとつとして、現状を的確に把握し、自分なりの解決方法を論述させる。

評価の観点・視点

授業中のノートや作業・課題の取り組み態度などの授業態度（15%）、定期考査（70%）、プリント類などの各種提出物（15%）を中心に、総合的に評価する。

